

各セクションの報告・情報

THE : 現場

たまり場ぱれっと/
工房ぱれっとあき ふうぶつし えび すぶんかさい
～秋の風物詩?! 恵比寿文化祭～

10月10日(日) 恵比寿文化祭収録日、朝方に降り注いだ雨も上がり、秋天の下、サンシャインダンスチームの躍動感溢れるパフォーマンスを披露することができました。

●無観客によるオンライン配信

コロナ禍ということもあり、今年の文化祭は無観客にてパフォーマンス収録が行なわれました。運営サイドと連携を図りつつ、感染リスクを最大限に抑えながらの開催となりました。サンシャインダンスメンバーの雄姿は、後日オンライン配信にてご覧いただけます。

●その向こう側へ、想いよ届け!

今回は残念ながら無観客での開催となりましたが、メンバーは文化祭に向けてコツコツと練習を積み重ねてきました。難しいステップにも取り組み、不安もありましたが、お互い励まし合い支え合い、当日は笑顔で収録に臨めました。

ソロパートでは、メンバーそれぞれが情熱を込めて、舞台から見渡す景色のその向こう側へ「想いよ届け!」と、最高のパフォーマンスを披露することができました。



【恵比寿文化祭パフォーマンス】 (なかい)

10月23日(土)～11月7日(日) 恵比寿文化祭の一環で、工房ぱれっとのらぶらび達が恵比寿ガーデンプレイス地下1階【GLASS SQUARE】入口正面のショーウィンドウに展示されました。

当初予定していたらぶらび作りのワークショップは取りやめとなり残念でしたが、思いもかけず沢山の方々の目に触れる機会をいただきました。

●今回の展示への想い

らぶらびはご寄付された布地やボタン、ビーズ等のパーツで出来ています。その一旦不要になった材料に、工房メンバーの想い(ハート)と、手仕事がかかわると、かわいくてユニークな世界で一つだけのらぶらびに生まれ変わります。今回の展示ではそんな背景を伝えたいと思い、寄付された布地をギフトボックスに仕立て、らぶらびの足元に散りばめました。らぶらびは、工房メンバーの持つ手仕事の魅力と、アップサイクルの可能性を伝えてくれています。

●設営当日のかわいいお客様

私達がらぶらびを飾り付けていると、背後から「かわいい」と声がしました。振り返ると乳母車に乗った保育園児たちが目をキラキラさせていました。親子連れの方もやって来て、早速ウィンドウの中の一部をオンラインショップで購入してくれました。工房メンバーが日々一生懸命作ったらぶらびがまた新しい出会いを運んでくれました。(たまい・みやこし)